



# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ユニカフェ

コード番号 2597 URL <http://www.unicafe.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中村 拓治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長

(氏名) 長縄 明彦

TEL 03-5400-5444

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,414	△14.5	37	△72.3	39	△70.4	27	△79.6
24年3月期第1四半期	4,814	—	136	—	134	—	132	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 63百万円 (△61.2%) 24年3月期第1四半期 162百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1.95	—
24年3月期第1四半期	9.59	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	12,116	6,096	50.3
24年3月期	12,552	6,102	48.6

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 6,096百万円 24年3月期 6,102百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,883	△8.8	92	△68.1	83	△66.3	65	△73.3	4.76
通期	17,442	△5.6	256	2.4	240	△5.5	204	△16.0	14.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	13,869,200 株	24年3月期	13,869,200 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	25,950 株	24年3月期	25,830 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	13,843,260 株	24年3月期1Q	13,843,720 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日までの3ヶ月間）における当社グループを取り巻く環境は、東日本大震災の影響により停滞していた経済活動に回復傾向が見られたものの、欧州債務危機による金融市場の動揺や米国経済の景気回復懸念等に伴う円高基調など、金融情勢は不安定さを増し、先行きは依然として不透明な状況が続いております。このような状況の中、レギュラーコーヒー業界につきましても、同業各社が激しい競争環境の下で消耗戦を繰り広げている状況が長期間にわたって続いており、景気の先行きに対する不透明感から、消費者の消費志向も節約型・低価格志向型が定着しております。

さらに当社の業績に多大な影響を及ぼすコーヒー生豆相場につきましては、ここ数年高値圏で推移していたものの当第1四半期連結累計期間に入ると下げ傾向となり最高値圏を脱しましたが、なお先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは、「コーヒーをコアに人と環境にやさしい企業を目指す」の企業理念の下、「選択と集中」「シナジー効果の実現」を基本方針とし、事業基盤の強化と企業価値向上に向け、業務活動に関わる法令等の遵守を徹底し、内部統制の強化に注力するなど、「コーヒー焙煎のユニカフェ」をあらゆる面で強化する取り組みを進めております。

「選択と集中」につきましては、営業リソースを「コーヒー関連事業」に集中し、営業体制・製品開発体制の強化と周辺事業からの撤退を進めており、「コーヒー関連事業」以外の事業は、連結子会社の上海緑一企業有限公司を通しての事業である「パルプモールド事業」のみとしております。

「シナジー効果の実現」につきましては、神奈川総合工場を戦略基地とした生産工程全般の効率化を進め、安全、品質、技術力の強化を図るとともに、管理体制の一層の強化に努め、「コーヒー関連事業」の売上拡大に注力しております。

セグメントの状況は、次のとおりであります。

#### ① 「コーヒー関連事業」

「コーヒー関連事業」につきましては、国内において主力の工業用コーヒーの他、業務用コーヒー、家庭用コーヒーの分野におきまして、OEM製品、NB・PB製品の販売に注力するとともに、新規顧客の獲得と既存取引先の深耕化を図り、コーヒー製品の販売数量の拡大に努めました。業務用コーヒー、家庭用コーヒーは、販売管理体制の強化と営業活動の強化により主要取引先からの受注が好調に推移したものの、主力の工業用コーヒーが伸び悩んだことから、販売数量は前年を下回る結果となりました。その結果、原料費に見合った価格転嫁を実施しているものの、業務用コーヒー、家庭用コーヒーの売上増加に伴う変動費増加を補えず、利益額の低下を余儀なくされました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は40億72百万円（前年同期比14.7%減）、その営業利益は34百万円（前年同期比74.1%減）となりました。

#### ② 「パルプモールド事業」

「パルプモールド事業」につきましては、連結子会社の上海緑一企業有限公司を通しての事業であり、当第1四半期連結累計期間の売上高は41百万円（前年同期比1.2%増）、その営業利益は、販売費及び一般管理費の抑制に努めた結果、2百万円（前年同期比53.7%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は41億14百万円（前年同期比14.5%減）、営業利益は37百万円（前年同期比72.3%減）、経常利益は39百万円（前年同期比70.4%減）、四半期純利益は27百万円（前年同期比79.6%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比4億36百万円減少し、121億16百万円となりました。増減の内訳は、流動資産が4億98百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金が2億39百万円、受取手形及び売掛金が2億13百万円それぞれ減少したことによります。また、固定資産が62百万円増加いたしました。

#### ② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比4億30百万円減少し、60億20百万円となりました。増減の内訳は、流動負債が4億32百万円減少いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が2億2百万円、短期借入金が2億40百万円それぞれ減少したことによります。また、固定負債が1百万円増加いたしました。

#### ③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比6百万円減少し、60億96百万円となりました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は50.3%となり、前連結会計年度末比1.7ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日公表の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,933,786	1,693,977
受取手形及び売掛金	4,152,698	3,939,014
商品及び製品	259,224	230,081
仕掛品	30,597	32,334
原材料及び貯蔵品	284,935	285,540
繰延税金資産	111,597	111,597
その他	70,460	52,155
貸倒引当金	△620	△588
流動資産合計	6,842,680	6,344,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,868,338	3,981,558
減価償却累計額	△1,343,826	△1,378,548
減損損失累計額	△145,763	△154,525
建物及び構築物（純額）	2,378,749	2,448,484
機械装置及び運搬具	3,223,773	3,253,589
減価償却累計額	△2,621,717	△2,670,959
減損損失累計額	△177,670	△188,351
機械装置及び運搬具（純額）	424,384	394,279
土地	1,639,318	1,639,318
建設仮勘定	15,435	—
その他	211,854	213,474
減価償却累計額	△170,554	△174,331
減損損失累計額	△1,338	△1,418
その他（純額）	39,960	37,723
有形固定資産合計	4,497,848	4,519,806
無形固定資産		
ソフトウェア	5,824	8,351
その他	77,763	98,228
無形固定資産合計	83,588	106,579
投資その他の資産		
投資有価証券	726,292	757,105
破産更生債権等	3,981,999	3,981,999
その他	69,183	55,584
貸倒引当金	△3,648,686	△3,648,686
投資その他の資産合計	1,128,789	1,146,002
固定資産合計	5,710,225	5,772,388
資産合計	12,552,906	12,116,502

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,635,938	4,433,580
短期借入金	1,400,000	1,160,000
未払法人税等	15,280	17,574
賞与引当金	47,433	27,000
その他	285,873	314,151
流動負債合計	6,384,526	5,952,306
固定負債		
繰延税金負債	7,006	17,719
負ののれん	26,977	20,232
その他	32,037	29,935
固定負債合計	66,021	67,886
負債合計	6,450,547	6,020,193
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,216,500	4,216,500
資本剰余金	1,020,799	1,020,799
利益剰余金	953,873	911,700
自己株式	△38,814	△38,859
株主資本合計	6,152,358	6,110,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,674	31,997
為替換算調整勘定	△62,674	△45,829
その他の包括利益累計額合計	△49,999	△13,831
純資産合計	6,102,358	6,096,309
負債純資産合計	12,552,906	12,116,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	4,814,438	4,114,332
売上原価	4,280,438	3,653,526
売上総利益	534,000	460,806
販売費及び一般管理費	397,270	422,949
営業利益	136,729	37,856
営業外収益		
受取利息	669	—
受取配当金	1,220	1,130
負ののれん償却額	6,744	6,744
受取家賃	7,296	4,401
その他	1,657	9,071
営業外収益合計	17,588	21,347
営業外費用		
支払利息	1,876	1,453
不動産賃貸原価	15,334	15,334
その他	2,410	2,572
営業外費用合計	19,620	19,360
経常利益	134,697	39,844
特別損失		
固定資産除却損	12	—
特別損失合計	12	—
税金等調整前四半期純利益	134,685	39,844
法人税、住民税及び事業税	1,900	12,800
法人税等合計	1,900	12,800
少数株主損益調整前四半期純利益	132,785	27,044
四半期純利益	132,785	27,044



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	132,785	27,044
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	21,341	19,323
為替換算調整勘定	8,591	16,844
その他の包括利益合計	29,933	36,167
四半期包括利益	162,718	63,211
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	162,718	63,211
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。